

郊外の魅力的な暮らし方のアイデア募集開始!

～産官学連携で、空き家等を活用した横浜郊外の新たなまちづくりを推進します～

横浜市立大学と京浜急行電鉄株式会社、横浜市は、横浜市内における新たな郊外の暮らし方について、空き家等を活用して実現する「すまいづくり・まちづくり」のアイデアを本日令和元年9月25日から12月12日まで募集します。

横浜市の郊外住宅地では、都心部にはない緑の多さ等の魅力がある一方、通勤の便等から需要が低下しつつあり、相続されても使われない等、今後も空き家の増加が懸念されています。

そこで、未永く人が住まう、住民にとって魅力ある郊外の暮らし方を考えるため「はまっこ郊外暮らしコンペティション」を実施。空き家等を活用したアイデアを広く募集し、応募作品は、はまっこ郊外暮らし検討会※₁のメンバー※₂である有識者（不動産業界）が中心となり審査します。

また、令和2年3月24日には、審査通過者の公開プレゼン審査（予定）と表彰式のほか、シンポジウムを開催し、郊外住宅地の特性や魅力、「若者世代の郊外暮らし」をテーマに、審査員によるパネルディスカッション等を行います。さらに、特に優秀なアイデアについては、横浜市における施策の参考とするとともに、京浜急行電鉄株式会社では、今後の京急沿線のまちづくりにおいて具体化の検討を行います。

はまっこ郊外暮らしコンペティション・応募要項概要

（応募詳細はホームページ参照）

- ◆**テーマ**：横浜の郊外住宅地における魅力的な「暮らし方」
- ◆**応募方法**：ホームページの入力フォーム又はEメールにて必要事項を記入の上、申込み。
作品の提出は、郵送にて事務局に提出。
- ◆**日程（予定）**：募集開始…令和元年9月25日
作品提出締切…令和元年12月12日
審査通過発表…令和2年3月2日（ホームページ上で発表の上、本人に通知）
シンポジウム・表彰式…令和2年3月24日（公開プレゼン審査予定）
- ◆**審査員（予定）**：齊藤 広子 横浜市立大学・教授※₃
大島 芳彦 株式会社ブルースタジオ
池本 洋一 株式会社リクルート住まいカンパニー
吉里 裕也 R不動産株式会社
横浜市都市整備局
京浜急行電鉄株式会社
- ◆**入選（予定）**：大賞、市長賞、横浜市立大学賞、京急賞
- ◆**周知方法**：広報よこはま、京急線の車内広告及び主要駅ポスター掲示 …等
- ◆**問合せ先**：横浜市立大学 企画財務課 地域貢献担当・はまっこ郊外暮らし検討会事務局
TEL：045-787-2449 Eメール：hamakko@yokohama-cu.ac.jp
- ◆**ホームページ**：http://www.hamakko-kougai.com/

参考

※1 はまっこ郊外暮らし検討会

横浜市立大学と京浜急行電鉄株式会社、横浜市が、産官学連携で令和元年5月に立ち上げた検討会。横浜“郊外”の魅力を活かした新たなライフスタイルについて、空き家等を使って実現する方策を模索している。本検討会では、都心部にはない郊外の豊かな緑や育児に適した居住環境といった郊外の特性や魅力を生かした取組を進める必要性や、若者世代が求める現代的な郊外での暮らし方の提案について議論している。

〈過去の議論内容〉

第1回検討会(令和元年5月)では、横浜市立大学教員及び京浜急行電鉄株式会社をはじめとした検討会メンバー^{※2}の産官学関係者等約30名と共に、横浜市の郊外エリアの視察を行い、緑の多さや街区構成等を確認、さらに郊外での暮らし方について、将来を見据え、多世代居住や都心部にはない郊外の特性や魅力を生かした取組を進める必要性などを議論した。

第2回検討会(令和元年7月)では、横浜市立大学国際総合科学部3年生の学生45名が9班に分かれ、空き家の利活用とリタイアメント世代を含めたコミュニティビジネスによるまちの魅力向上なども視野に入れた、現代の若者が考える新たな郊外暮らしをまとめた提案について、審査し、表彰した。



第1回検討会の様子(街歩き)

第2回検討会(学生提案表彰の様子)

※2 検討会メンバー

学：〈有識者〉池本洋一(株式会社リクルート住まいカンパニー)、大島芳彦(株式会社ブルースタジオ)、吉里裕也(R不動産株式会社)

〈横浜市立大学教員〉齊藤広子、鈴木伸治、三輪律江、中西正彦

産：京浜急行電鉄株式会社

官：(オブザーバー)横浜市都市整備局、横浜市金沢区

※3 齊藤 広子 プロフィール

横浜市立大学、国際教養学部国際教養学科教授。副国際教養学部長兼国際総合科学部まちづくりコース長、地域政策コース長。博士(学術)・博士(工学)・博士(不動産学)。

筑波大学第三学群社会工学類都市計画専攻卒業。不動産会社勤務を経て、大阪市立大学大学院生活科学研究科修了。英国ケンブリッジ大学研究員、明海大学不動産学部教授を経て、2015年より現職。国土交通省社会資本審議会・神奈川県住宅政策審議会等の委員、空家等対策計画の作成のための横浜市空家等対策協議会(座長)他、多数の委員を務めている。